



2013-14 年度 R I のテーマ「ロータリーを 実践し みんなに豊かな人生を」
R I 会長 ロン D. バートン (Engage Rotary, Change Lives)
八戸南ロータリークラブ会報



●ガバナー 北山 輝夫 ● 会長 小原 隆平 ● 幹事 清川 浩幸 ● 会報委員長 三浦 晃
ホームページ : <http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/> Email : hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp
RI 第 2830 地区ホームページ : <http://www.rotary-aomori.org>

第 1873 回例会記録《規定審議・クラブ細則例会》
2014 年 3 月 6 日 (木) 点鐘 12:30

レポート No. 1310

第 1873 回例会要旨

- ・ 黙禱
- ・ 四つのテスト
- ・ 会長要件
- ・ 幹事報告
- ・ 各委員会報告

《出席、親睦、広報・雑誌・IT》

- ・ 規定審議・クラブ細則



四つのテスト
原田社会奉仕委員長

【点鐘の後全員で黙禱を行った】

《会長要件》小原会長



先ほど米内 SAA からお話がありましたが、当クラブ会員の佐々木正雄さんが 3 月 1 日にお亡くなりになりました。私自身、驚きと悲しみとでまだ心の整理がついていない状態です。共子夫人のお話によりますと、大雪の日の 2 月 16 日に 2 回目の脳梗塞で倒れ緊急入院し、その後回復に努めていましたが、3 月 1 日の朝に容体が急変しそのままお亡くなりになったそうです。佐々木さんは数年前に脳梗塞や心臓病を患われましたが、その後の治療やリハビリを経て、最近はとてもお元気そうだったのにと信じられない思いです。今年 1 月の南分区 IM の懇親会にもお見えになっていましたし、先月のよろず相談報告例会にも元気で出席されていたのを覚えています。

クラブ年次活動報告書を見ますと、佐々木さんは 1981 年 12 月 (昭和 56 年 12 月) に当クラブに入会、黒田正宏第 16 代会長年度 (1990 年～1991 年) の幹事を務められ、2001 年 7 月から 2002 年 6 月までの間、第 27 代会長をお務めになりました。1998 年から 1999 年にかけて黒田先生が 1 回目のガバナーに就任された際には、地区副幹事として、黒田ガバナーを献身的に支えられました。地区大会時には、共子夫人とともに道下 R I 会長代理御夫妻のアテンド役を期間中ずっとお務めになっていたのが印象に残っています。

昨年秋の南浦項訪問に際しては、黒田先生も行ってくださるといふことで、佐々木さんに同行をお願いしました。「女房が許してくれるかな」とおっしゃっていましたが、御夫人の許可をいただき、黒田先生、佐々木さん、清川幹事及び私の 4 人で南浦項 RC を訪問してきました。以前よりはだいぶ減ってはいますが、お酒もほどほどにはお飲みになっていたよう



《出席報告》田守委員長

正会員数 43 名。本日の出席は免除会員 4 名を含む 24 名。出席率 63% です。前々会の例会は、メーキャップ 2 名、出席率 71% でした。

に思います。なお、先日南浦項 RC からお悔やみのメールが届きましたので、清川幹事から共子夫人にお渡ししております。

佐々木さんと言えはあの豪快な笑い声が印象的ですが、一方では大変緻密で慎重、細かい気配りの人であると思っております。

佐々木さんの御冥福を心からお祈り申し上げます。本日は規定審議・クラブ細則委員会担当例会です。石橋委員長、よろしく御願いたします。

《本人誕生日》

《奥様誕生日》



下田会員



野澤会員・松田会員・慶徳会員・桜田会員
赤穂会員・小原会員・米内会員

《結婚記念日》



三浦晃会員・慶徳会員・鈴木会員
法官会員・山子会員・赤穂会員

《幹事報告》清川幹事

定例理事役員会報告

・4 月のプログラムについて 4 月 3 日 広報・雑誌・IT 委員会担当例会、4 月 10 日 出席委員会担当例会、4 月 17 日 創立記念例会 18:30 パークホテル、4 月 24 日 R 情報・退会防止委員会担当例会です。



・むつ中央 RC より 30 周年記念式典の案内が届いています。4 月 12 日（土）15 時 はねやホテルです。
 ・2013 ～ 2014RYLA セミナー参加者募集のお願いが届いています。5 月 24 日・25 日 つがる地球村です。
 ・シドニー国際大会の案内が届いています。何れも参加を希望される方は事務局までお知らせください。

・3 月のロータリーレートは 1 ドル 102 円で変わりありません。

《ニコニコボックス》平光委員長

小原会長：規定審議・クラブ細則委員会担当例会、石橋委員長よろしくお願ひいたします。

清川幹事：規定審議・クラブ細則委員会担当例会、よろしくお願ひいたします。

平光会員：今月もたくさんニコニコにご協力いただきありがとうございます。

本人誕生日：下田会員

奥様誕生日：小原会員、慶徳会員、野澤会員、赤穂会員、米内会員、桜田会員

結婚記念日：慶徳会員、鈴木会員、三浦晃会員、赤穂会員、山子会員、法官会員



《広報・雑誌・IT》鈴木委員長



3 月号ロータリーの友の記事についてお知らせします。
 横組み P33 ガバナーのページに、北山ガバナーの記事が掲載されています。

縦組み P30 ロータリーアットワーク 向笠元 RI 会長を偲ぶ「向笠忌」を開催 大分中津地域の RC の投稿が

載っています。

向笠元 RI 会長が RI 理事時代に中津 RC にメーキャップをして、まだ 30 才位の私に丁寧なご挨拶をいただいた思い出があります。

《規定審議・クラブ細則委員会》石橋委員長

RI の手続要覧を申し込んだ方に今日配布されましたので手続要覧についてご説明します。手続要覧の中に定款と細則がありますがこれは国際ロータリーの定款と細則です。定款というのは憲法みたいなものであまり変えられないもの、細則は法律みたいなものでその都度変えることの出来るものです。手続要覧をお求めにならなかった方も出来れば購入して、大事なところだけは読んでいただきたいと思います。

当クラブでは、クラブの定款細則を野澤年度に更新して作っていますが、昨年 4 月に RI の規定審議会が行われ、色々変わったところもありますので、今年の 6 月までには当クラブの定款細則を作り直して皆様に配布したいと思っていますのでもう少しお待ち下さい。

今年度小原会長より諮問事項して、現在クラブ定款では副会長を複数名とすることは認められているがクラブ細則では、副会長 1 名を予定した表現になっ



ている、という事で現在は副会長 1 名になっていますが、今後会長の負担を軽減するために必要に応じて副会長を 2 名にすることが出来るようクラブ細則を変更したい。尚副会長を 2 名とする場合 1 名をクラブ運営委員会委員長、もう 1 名は会員組織委員会委員長を兼務するというように変更して頂けないかと諮問されました。なぜ副会長を 2 名にしたいのかとお聞きしたところ、会長が休み副会長も休んだ時に、その職務を代行する人がいないと困るので 2 名にして欲しいという事でした。委員会検討の結果、会員の人数も少なくなっている昨今、副会長を 2 名にするという事は理事を 1 人増やさなければなりません。それではまた会長及びエレクトが人選に苦勞するのではないかと考え、副会長は 1 名のままで直前会長の任務の中に副会長の任務を増やせばいかなものかと討議した結果、細則第 4 条役員の任務、第 2 節に直前会長の任務がありますがこの中に「また、会長、副会長共に不在の場合は、本クラブの会合と理事会の会合において議長を務める。」という一文を付け加えて直前会長の任務を増やすことで理事の人数はそのまま 13 名にするという事に決めました。このことは新しい定款細則が出来た時に改めてお話があると思います。

三川年度の時に委員長を選ぶのに苦勞したのでクラブの小委員会を見直して欲しいと諮問されていて、引き続き審議を重ねておりましたが当クラブの小委員会について次のように変更いたしました。（資料により説明）以上のように 6 つの委員会を無くし 13 の委員会にすることに決めました。

野澤年度で作った当クラブの定款細則では、新世代委員会になっている所が青少年委員会に変わっていますし、又、他のクラブにはないことだと思いますが規定審議・クラブ細則委員会委員長が理事会メンバーに入るように熊谷年度で変わっています。その他に色々変更になっている所もありますのでしっかり直したものを皆様にお届けしたいと思います。

委員会のお話はこれで終わりますが、我々の仲間である正雄ちゃんがお亡くなりになりました。非常に残念でなりません。先ほど小原会長が言われたように黒田先生がガバナーになった時に、近藤さんの下で正雄ちゃんと私が副幹事という事で、彼は先生に付いてクラブ公式訪問に歩き、私はクラブの中の事を担当しました。そういう関係で色々飲む機会もありました。一番面白かったという語弊もありますが、長横町に韓国系のクラブがありまして「一男ちゃん、早川さんがあそこが安いと言っているから飲みに行こう」と誘われ二人で飲みに行ったのですが、会計をしたらとても高く 2 人でスッテンテンになって帰ってきたこともありまして。又、黒田先生の鞆持ちで韓国の地区大会に行った時も、笹森 PG と正雄ちゃんと私で行ったのですが、これも飲む話で恐縮ですがタクシーの運転手さんに良い所はないかと聞いて飲みに行った時です。向こうの割烹のような店で予約なしでは入れない所だったのですが、ここでは笹森 PG も私もあまり飲まなかったのですが正雄ちゃんだけはガンガン飲んで、結果、帰国して 1 週間か 10 日だったと思いますが倒れてしまいました。あなたはお父さんに体質が似ているので気を付けなさいよとよく言っていたのですが少し良くなるよとの通りですから。去年だったと思います。彼とは年が 1 つしか違わないので後継について娘さんと良いのではと話した時に、建設業は女では務まらないよと言っていました。その時はまさかこんなに早く亡くなるとは思っていませんでした。彼は八高の大杉平という新聞の編集委員長をされており、私も委員の一人としてここでも一緒でした。昨年の 120 周年の同窓会名簿も彼が一生懸命作り上げたものです。